

平成29年度 東京学芸大学附属高等学校 転入学生募集要項

(保護者の転勤に伴う転入学生の募集)

本校は、東京学芸大学附属の全日制課程普通科の高等学校で、中学校における教育の基礎の上に、生徒の心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育を施すとともに、大学と連携し、教育の理論と実践に関わる研究を行い、かつ学生の教育実習の実施に当たることを目的とする。

本校生徒は、男女同数を原則とし、附属中学校はじめ国内外の中学校の出身者などによって編成されている。

平成29年6月

東京学芸大学附属高等学校

〒154-0002 東京都世田谷区下馬4丁目1番5号

電話 (03) 3421-5151 (代表)

ホームページ <http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp>

平成29年度転入学生募集要項 保護者の転勤に伴う転入学生の募集

1. 募集人員 第1学年 男女合わせて若干名

2. 出願資格 次の条件 (1) から (3) を満たす者に限ります。

- (1) 国内在勤の保護者の転勤、もしくは転勤見込みで、それに伴い転入学を必要とする者。
- (2) 応募者が転勤した保護者と同居し、または同居する予定で、次の①と②を満たす者。
 - ① 同居先から在籍する学校への通学が著しく困難になったことを、在籍する学校の校長が認めた者。
 - ② 同居先から本校への通学が可能であることを本校の校長が認めた者。
- (3) 国・公・私立全日制普通科の高等学校、もしくはそれに準ずると認められる学校に在籍し、本校の教育課程に対応できる教科・科目を修得または修得見込みの者（第3学年までに高等学校における必履修科目をすべて含む 80 単位以上の教科・科目を修得できる見込みのある者）。

(注) 現在在籍している学校に入学した日以前に保護者が転勤した場合は、出願資格はありません。

3. 出願受付期間

郵送により平成29年7月11日(火)までに必着。郵送方法等は「4. 出願手続」の指示に従うこと。

4. 出願手続 次の方法で出願すること。

「5. 出願書類」の [1] ~ [6] を揃えて、角形2号の封筒（定形外、A4判の用紙が入る大きさ）に同封し、簡易書留速達郵便で出願受付期間内に下記宛に郵送してください。宛先の横に「転入学出願書類在中」と朱書してください。

宛先「〒154-0002 東京都世田谷区下馬 4-1-5 東京学芸大学附属高等学校入試係」

※ア. 出願後、出願資格または出願書類に不備な点が認められた場合は、速達郵便または電話で審査の結果を連絡します。連絡後、本校が指定した日時までに不備な点が解消できない場合は、受験資格を失うことがあります。その場合、転入学検定料から返金手続にかかった費用（郵送料など）を除いた金額を返還します。

上記の連絡（郵便または電話）は、応募者の保護者に行います。したがって、転入学願書の「保護者連絡先」の欄に保護者氏名・住所と電話番号（日中連絡がつくもの）を必ず記入してください。

イ. 受験票が平成29年7月14日(金)までに届かない場合は、必ず、7月15日(土)午前9時から正午までに本校(03-3421-5151)へ電話をしてください。

ウ. 別紙「東京学芸大学附属高等学校 生徒募集に伴う個人情報の取扱いについて」を必ず参照し、ご了解の上、出願してください。

5. 出願書類など

① 転入学願書・受験票

(注) 検定料 9,800 円は、「入学検定料振込み用紙」により、出願前に銀行窓口にて指定口座に振り込み、入学検定料 B 納入済票を転入学願書の貼付欄に貼付してください（銀行収納印無きもの無効）。

② 在学証明書、在籍している学校の教育課程表とともに厳封

③ 在籍している高等学校長の応募承諾書（出願資格の (2) ①の承諾書）

④ 転勤証明書（転勤の前後の勤務先名と住所、転勤年月の記載、および、所属する職場の責任者の印のあるもの）

⑤ 応募者・保護者が同居する場所の住民票

(注) 出願手続日までに住民票を提出できない場合は、応募者・保護者が同居する場所の住所が確認できるものを提出してください（勤務先の所属する職場の長に相当する責任者が発行するものでもよい）。事後に、転居先が決まった場合、合格者は、平成 29 年 9 月 8 日（金）までに住民票を提出してください。提出期限までに提出できないときは、その理由を申し出てください。申し出がなく未提出の場合は、合格を取り消します。

⑥ 返信用封筒 [本校所定の封筒。710 円分の切手を貼付し、連絡先の宛名(保護者氏名・住所)を記入してください。受験票を簡易書留速達郵便で保護者に返送します]

6. 選抜方法

前記の提出書類を審査した結果と、学力検査および面接の結果を総合的に判断して、合格者を決定する（ただし、合格に値する結果が認められない場合には、合格者を出さないこともある）。

7. 学力検査と面接

(1) 日 時 平成 29 年 7 月 19 日（水）午前 8 時 30 分から

(2) 集合時刻 午前 8 時 15 分

(3) 検査場 本校

(4) 検査科目と面接

① 検査科目

3教科（各 50 分）

国語（国語総合）

数学（数学 I ・数学 A）

英語（コミュニケーション英語 I ・英語表現 I）

② 面接 学力検査終了後に行う。

(5) 持ち物 受験票・筆記用具（HB 程度の濃さの鉛筆など・消しゴム）

* 下敷きは貸与します。

8. 合格発表と転入学手続

7月19日(水)午後3時、合否を発表します。合格者には、受験票と引き替えに、合格証書と転入学に必要な書類および資料を渡します。

- ・合格者・保護者説明会

合格発表に引き続き**合格者とその保護者**には、転入学手続とそれに伴う納入金等に関する説明会を行います。

- ・納入金

期 日 平成29年7月28日(金)

入 学 料 56,400円

(注) 授業料については、平成22年4月1日施行の「公立学校等に係わる授業料の不徴収及び高等学校就学支援金の支給に関する法律」等により高等学校等就学支援金制度が適用されます。

9. その他

本校の教育課程については別添の資料を参照してください。

本校の2学期の始業式は、9月1日(金)です。

出願資格等についてご質問がありましたら、本校の入試委員会にお問い合わせください。

電話番号 03-3421-5151

メールアドレス tenhennyu@gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp

東京学芸大学附属高等学校 生徒募集にともなう個人情報の取り扱いについて

東京学芸大学附属高等学校
校長 大野 弘

本校において個人情報は「国立法人東京学芸大学の保有する個人情報の保護に関する規程」(平成17程15 平成17・4・1)にのっとり取り扱われております。

つきましては、平成29年度の生徒募集にともなう個人情報の取り扱いを下記の要領で行わせていただきます。

記

- (1) 個人情報とは、ある情報を見たときに特定の個人が識別できる情報だとわかる情報を言います。平成29年度の募集において、本校は以下の個人情報を収集します。

- ① 応募書類一式
② 答案

- (2) 収集した個人情報は募集業務以外の目的には利用しません。ただし合格者の個人情報に関しては、在籍者名簿等へ内部転用いたします。
- (3) 収集した個人情報は「国立法人東京学芸大学法人文書管理規程」に従い保管し、廃棄いたします。
- (4) 収集した個人情報を外部に提供することはいたしません。
- (5) 出願者は、以上の個人情報の収集と利用に関して、入学願書提出の事実をもって同意したものとみなします。

以上

緊急時の対応等について

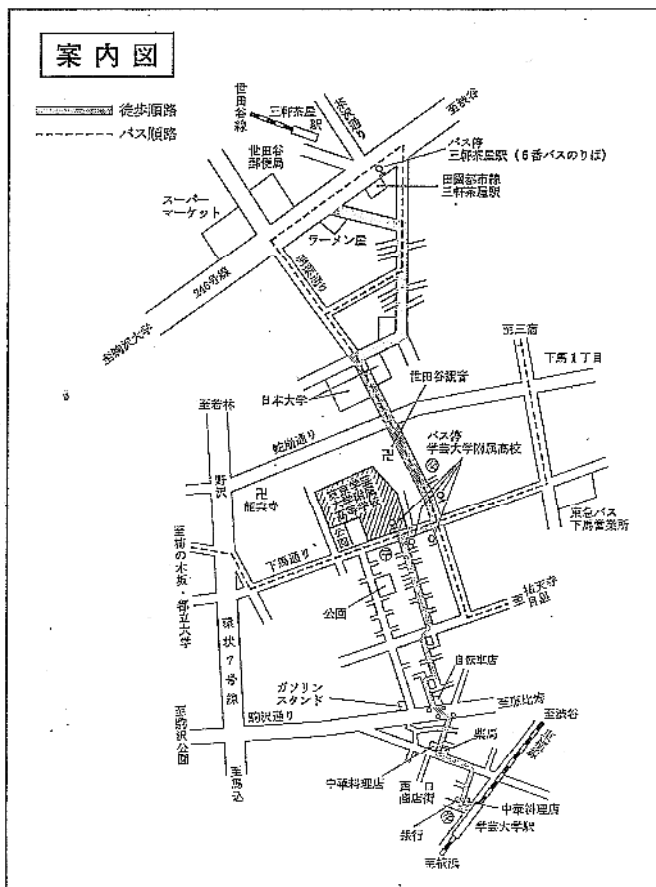
1. 緊急時の対応等について

万一、天候およびその他の事情により、学力検査（7月19日（水））において実施日や開始時刻の変更等が生じた場合は、本校に公示するとともに、下記の方法にてお知らせします。

- ① 本校ホームページ <http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp/>
- ② 本校携帯電話用ページ <http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp/k/>

2. 追試験について

本校では新型インフルエンザ等にもなう学力検査の追試験は行いません。



(電車)

東急東横線 学芸大学駅 下車 徒歩15分
 東急田園都市線 三軒茶屋駅 下車 徒歩20分

(バス)

東急バス

渋谷駅西口バスのりば
 (渋32) 「野沢龍雲寺循環」
 (渋33) 「多摩川駅」行き
 (渋34) 「東京医療センター」行き

三軒茶屋駅6番バスのりば
 (黒06) 「目黒駅前」行き

「学芸大学附属高校」下車

教育課程 (平成28年度以降入学生)

教科	科目	1年	2年	3年必修	3年選択	備考
国語科	国語総合	4				「古典講読」、「古典」を同時に選択することはできない。
	現代文 B		2	2		
	古典 B		3			
	◆古典講読				4	
	◆古典				2	
	◆現代文 I	1				
地理歴史科	世界史 A		2			3学年の選択は2科目までとする。
	世界史 B				3	
	日本史 A	2				
	日本史 B				3	
	地理 A	2				
	地理 B				3	
公民科	現代社会		2			3学年の選択は1科目までとする。
	倫理				2	
	政治・経済				2	
	◆政治経済・倫理				3	
数学科	数学 I	3				3学年の選択は1科目までとする。
	数学 II		4			
	数学 III				5	
	◆数学演習				3	
	数学 A	2				
	数学 B		2			
理科	物理基礎		2			3学年において、「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」の各科目と、それぞれに対応する「基礎演習」を付した科目を同時に選択することはできない。3学年の選択は3科目までとする。なお、2単位科目の選択は2科目までとする。
	◆物理基礎演習				2	
	物理				4	
	化学基礎		2			
	◆化学基礎演習				2	
	化学				4	
	生物基礎	2				
	◆生物基礎演習				2	
	生物				4	
	地学基礎	2				
◆地学基礎演習				2		
地学				4		
保健体育科	体育	3	2	2		
	◆選択体育				2	
芸術科	音楽 I	2*				IIを付した科目はそれぞれに対応するIを付した科目を履修した後に、IIIを付した科目はそれぞれに対応するIIを付した科目を履修した後に履修する。
	音楽 II		I*			
	音楽 III				2*	
	美術 I	2*				
	美術 II		1*			
	美術 III				2*	
	工芸 I	2*		1		
	工芸 II		1*		2	
	工芸 III				2*	
	書道 I	2*				
	書道 II		1*			
書道 III				2*		
英語科	コミュニケーション英語I	3				
	コミュニケーション英語II		3			
	コミュニケーション英語III			3		
	英語表現 I	2				
	英語表現 II		2	2		
家庭科	家庭基礎		2			
	◆家庭特講				2	
情報科	社会と情報	2				
総合的な学習の時間			1			
◆SSH探究		1	1			
◆発展SSH探究					1	
合計		32	32	9	7~22	
HR		1	1	1		

◎卒業に必要な単位数を「80」とする。
 ◎印は、音楽・美術・工芸・書道の中から、いずれか1科目を選択しなければならない。
 ◆印は学校設定科目または学校設定教科である。